

=Kunita=

ひまわり

国田地区自治実践会会報 (No.47) 2024・10・31 編集

実践会ホームページ <http://www.kunita-mito.com/>

私たちは、水戸市民憲章の推進、地区相互の連絡調整、意見の交換及び事業の計画樹立を行い、豊かで潤いのある住みよい国田をつくります。

水戸市民憲章

- | | | |
|---|--------|---------------|
| 1 | 自然を愛し | 美しいまちにしましょう |
| 1 | 教養を深め | 文化の高いまちにしましょう |
| 1 | 仕事に励み | 豊かなまちにしましょう |
| 1 | きまりを守り | 住みよいまちにしましょう |
| 1 | 心を合わせ | 楽しいまちにしましょう |

私は田谷町長を宮田前町長より引き継ぎ、また国田地区自治実践会副会長を引き受けまして今年で十一年目となります。これもひとえに地域の皆様そして学校関係の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げております。

最近、非常に痛ましい地震災害や水害が起きており、また温暖化によって今年も8月、9月と35度を超える高温に見舞われるなど大変な世の中になつております。

また自治会の活動も新型コロナウイルスの感染拡大時には思うような活動ができなかつた状況が続きましたが、新型コロナが、昨年5月に5類感染症に移行となり自治会活動も本年度から本格的に再開され、9月29日の福寿のつどい、10月13日の市民運動会、11月17日の国田まつりと国田地区の3大事業が復活します。

また自治会活動は、近隣同士の見守り、思いやり、助け合いが非常に大切となり、国田地域の皆様がお互いを思いやることで、国田の皆様の絆がさらに深まっていくものと思います。

また、自治会の集会やイベントは、会場に集まり住民同士で雑談・世間話をしてることでいろいろな情報の共有・意思疎通が図れるものだと思います。



国田地区自治実践会 の二大事業の復活

國田地区自治実践会副会長及び広報副部長

支那事

これからも、国田地区自治実践会として自治会員の皆様と力を合わせ、一人ひとりが安全で安心して生活ができるよう今後とも活動していきますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

最近では、旧学校跡地（国田夏祭り会場）のまつりで使用しましてやぐらを解体し、ゲートボール場として復活しております。これも時代の流れかなと道路を通るたびに当時を思い出します。

最後になりますが、今年度より広報副部長を引き継ぎました。今住んでいる国田の皆様に知りたい情報など地域の良さを伝えていきたいと考えていますので、国田の良さや状況・情報をお知らせください。されば掲載して参りますので宜しく御願い申し上げます。

令和6年10月31日 編集

駐在所だより

の皆様には、日頃から感謝

ありがとうございます。今日は、SNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺について、お知らせしたいと思います。

SNS型投資詐欺とは、SNSを通じて、暗号資産や株に投資すれば利益を得られると誤信させ、金銭をだまし取るもののことです。SNS型ロマンス詐欺とは、SNSを通じて、恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資資金名目や交際を続ける名目で金銭をだまし取るもののことです。

水戸警察署管内においても発生しており、被害額についても高額になつていますのでご注意下

種刈り等の農業体験 国田太蔵や
棒術さらには登校時の立哨指導
など様々な面においてご協力・
ご支援をいただきありがとうございます。
児童生徒が自ら考え、自ら進んで
取り組む姿を目指して今後も
努力していく所存です。また、児童生徒の健やかな成長のために
は学校と地域の協働が大切です。
「地域とともににある学校」実現の
ために、地域のみなさまには今後
も変わらぬご支援を賜りますよ
うお願い申し上げます。

は、日頃から地域コミ

ユ

令和6年度 集団資源物回収における 特別表彰について

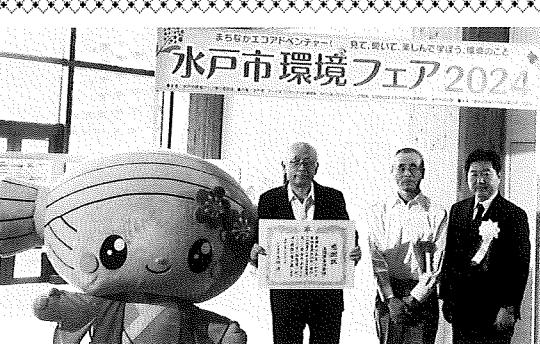
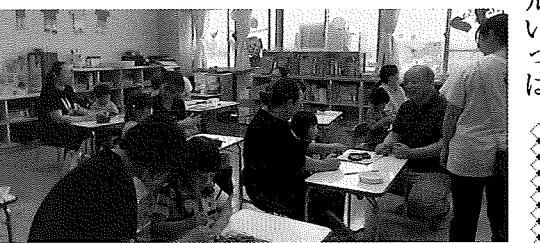
皆様には、日頃から地域コミュニティ活動や生涯学習活動に御支援・御協力くださり、厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ禍の「ひまわり」には、感染者が一向に減らない不安や活動したくてもできないもどかしさが伝えられていきました。昨今では皆様の活動は、ほぼ以前の日常を取り戻した感があり、本センターの事業も活況を呈してきています。

7月30日には「3B体操教室」を開催しました。これは、ボール、ベル、ベルター（ゴムの輪）の3種類の用具を使い体を動かすものです。リズミカルな音楽と講師の方の動きに合わせ22人の参加者の方々が一体となり取り組み、ホールいっぱいに笑顔があふれました。たくさんのお参加ありがとうございました。

8月30日に国田幼稚園で開催した「ふれあい学級」では、笠間焼の老舗窯元六代目の方を講師にお招きし、9組の親子が皿やカップ、小鉢づくりに挑戦しました。満足な仕上がりに今から作品の焼き上がりが待ち遠しい様子でした。

御報告が遅れましたが、4月の人事異動で須能やよいさんが着任いたしました。前任者同様、よろ



●編集後記

猛暑も過ぎ去り、めつきり秋の気配が漂うこのごろ、ウォーキングや散歩をする人の姿をあちこちで見かけることが多くなりました。眼下に広がる大地（田んぼ）も黃金色に変わり、心なしか秋色になつて、何か寂しそうな気がする今日この頃。やつと過ごしやすい日々がやつときましたね。

さて「ひまわり第47号」ができましたので、お届けいたします。

芸術やスポーツの秋、食欲の秋といわれておりますので、思い思いいの秋を満喫してください。

ご多用のところ、原稿をお寄せくださいました皆様に感謝申しあげます。国田自治実践会がどのような活動をしていくのか、多くの方々にご理解いただくためにも、各種行事の写真を多く載せながら編集してみました。これからも地域に親しんでいただけの広報に努めたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

追伸 この度は広報部長高柿さまの計報に接し、ご生前はお世話になりました。ここに謹んで心よりご冥福をお祈りいたします。

高柿 石川 宮田 小野 中山 折笠 崑一 幸雄 広報部長
笠井 芳博 環境整備部
孝子 防災防犯部
慶子 生涯学習部
（福祉厚生部）
（スポーツレクリエーション部）
（生涯学習部）

を祈りいたします
広報課

七
幸

笠折山小宮石川高柿
井笠中野田一
孝慶芳子久幸一
子博廣雄
生福防災社厚生部
生涯學習部
環境整備部
広報副部長
* * * * *

● 应報編集委員

難訓練と併せて行いました。9時30分、水戸市の防災無線で避難指示を放送し、ハザード内の住民の人たちが市民センターに避難しました。

水戸市職員のスマーズな対応で約30分で終了。

その後直ぐに、防災訓練に入り、給水装置組み立て、災害用仮設テント組み立て、非常食配布、炊き出し訓練と三班に分かれて行い、こちらも1時間半で終了しました。参加した方々には真剣に訓練に取り組んで頂き、今後の防災対応に繋がり必ず役立つ事と思います。

今後とも地域の方々におかれましては防災意識を高め、災害に備えて下さい。よろしくお願ひいたします。

水戸市洪水対応避難訓練 令和6年度防災訓練

自助 共助 互助 “地域の
自様が助け合いながら、楽しく、
生きがいを持つて、ふる里”国
山“の地で充実した生活ができる
ようになります。

社協だより



② ふれあい食事会 (高齢独り暮らしの方が対象)
③ 米寿・長寿のお祝い
④ その他
令和6年度上半期に米寿を迎えた皆様おめでとうござい
ります。
三月 六月 戸崎喜久雄様(下国井町) 四月 戸崎清様(下国井町) 五月 高安勇様(田谷町) 六月 大曾根芙美子様(下国井町)
七月~九月 該当者なし
米寿のお祝として、水戸市社協から「祝賀メッセージ」「国田支部から「季節の花鉢」を担当区長と地区民生委員が贈呈に訪問しております。
御長寿を心よりお祝し、今後も健康で御活躍されますことを祈念いたします。

ホタル観察会

花壇コンクール

花壇コンクール

6月8日19時から七ツ洞公園にて昨年に引き続きほたる観察会を開催いたしました。今年は天候に恵まれ蛍がたくさんいました。三の丸地区から102名を含め合計で（昨年と同じ）196名というたくさんの方の参加で大いに盛り上がることができました。

地元の皆さんもたくさん参加していただき、ありがとうございました。来年も開催したいと思いますのでぜひご参加いただければと思います。

增補文選卷之三

長かつた二回ナ橋が過ぎ、令和6年度は通常の教育活動が戻つてきました。

一学期の始業式、入学式を初めとして、運動会・船中泊を伴う自然学習、修学旅行、総体等を無事終えることができました。二期に入つてからも、遠足・宿泊学習等において、充実した活動を行っています。また、日頃の学校生活におきましても、制限のない活動がでています。

地域のみなさまには、田植えや

さわやか国田学園たより

国田地区を流れる那珂川は、水源の那須岳より大洗に流れる全長一五〇km、全国で二十五番目に長い川です。

江戸時代の寛永五年（一六二八年）初代藩主徳川頼房が、朝廷、幕府に鮭を献上し、幕府には廃藩置県、朝廷には太平洋戦争終結まで毎年献上していました。鮭は藩の許可を得た漁師だけが捕ることができました。密漁者は厳重に処罪されました。でも密漁者はあとを断たなかつたそうです。また献上手続きが終わるまで食べる事が出来ませんでした。承応二年（一六五三年）京都に輸送中、東海道で旗本と言い争いから、中元が殺された事件がありました。

水運では、陸路より多く物資を運ぶことができるため、水戸藩はじめ東北の藩など那珂川まで運び那珂湊そして涸沼川を遡上し茨城町海老沢で陸路、巴川から北浦、利根川をさかのぼり関宿から江戸川を下つて江戸に運びました。また那珂湊より鹿島灘、銚子港に入り、同様に利

A black and white photograph showing a landscape with a body of water in the foreground, some trees, and a distant building or structure.

役員等紹介

国田地区自治実践会

地域振興部長 蘭部 恒夫

水戸市社会福祉協議会
国田支部

五月に三ヶ月の休校の五年生と国田義務教育学校五年生六年生の合同による田植えを行ない子供たちの歓声や転んで泥だらけになる子供などの姿を見る